

平成28年12月期決算(連結)参考資料

2017年2月14日

グリーンランドリゾート株式会社

(証券コード: 9656)

<http://www.greenland.co.jp/>

(ご注意)

本資料で記述されている業績予想や今後の計画等は、現時点で入手可能な情報による判断に基づいております。今後、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動するリスクや不確実性が存在します。

従いまして、業績予想や今後の計画等の実現を保証するものではありません。

目次

1. 平成28年12月期決算	3
2. 平成29年12月期業績予想	7
3. 業績推移	8
4. 役員等人事	9
5. 役員体制	12
6. 2017年の取り組みについて	13

1. 平成28年12月期決算

① 連結

(単位:百万円)

	平成27年	平成28年	増減	増減率
売上高	7,941	7,061	△880	△11.1%
営業利益	498	257	△241	△48.4%
経常利益	470	230	△239	△50.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	280	142	△138	△49.3%

【概況】

当連結会計年度は、第1四半期は好調に推移したものの、4月に発生した熊本地震の影響により、直後のゴールデンウィーク期間を中心として九州の遊園地、ゴルフ場、ホテルの利用者数が大きく減少し、北海道の遊園地も8月の度重なる台風の影響により利用者数が減少しました。

その後は集客に向けた積極的な取り組みにより、次第に客足は戻り、加えて様々な経費の見直しによる利益の拡大に努めましたが、当社グループの業績は、売上高及び各利益項目とも前連結会計年度を下回る結果となりました。

② セグメント別売上高 ・ 営業利益

(単位:百万円)

	売上高			セグメント利益		
	平成27年	平成28年	増減	平成27年	平成28年	増減
遊 園 地 事 業	4,228	3,557	△670	522	365	△157
ゴ ル フ 事 業	1,081	995	△85	67	26	△40
ホ テ ル 事 業	2,272	2,121	△151	104	56	△48
不 動 産 事 業	150	149	△1	92	93	0
土 木 ・ 建 設 資 材 事 業	208	236	27	20	26	6
消 去 又 は 全 社	—	—	—	△308	△311	△2
合 計	7,941	7,061	△880	498	257	△241

【遊園地事業】



売上高：九州の遊園地では、季節毎のイベントの開催に加え、新規アトラクションの導入、イルミネーションの拡充、お客様サービスの改善など、開園50周年を飾る様々な取り組みを行いました。また、これまで春催事期間のみ特別料金となっていた入園料金体系を見直し、通年で同一の入園料金への改定も行いましたが、熊本地震の影響によるゴールデンウィークの個人客の出控えや学校団体客の大幅な減少もあり、607百万円(△17.6%)の減収となりました。

北海道の遊園地では、種々のイベントの開催や、人気のジェットコースター「GO-ON」のリニューアルなど施設の魅力拡大を図りました。また、スキー場は集客の山場である1月が天候に恵まれ、団体客を中心に利用者数を伸ばしたものの、遊園地がゴールデンウィークの悪天候や8月の度重なる台風の影響が大きく、62百万円(△8.0%)の減収となりました。

以上の結果、売上高は前期比670百万円減収(△15.9%)の3,557百万円となりました。

セグメント利益：売上高の減少により、前期比157百万円減益(△30.1%)の365百万円となりました。

【ゴルフ事業】

売上高：3ゴルフ場ではグリーンやバンカーなどのコース整備の徹底は勿論のこと、クラブハウス内外やトイレ等各種施設の拡充による利便性向上に努め、顧客獲得を図りました。

また、韓国を中心とした海外ゴルファーにつきましては、万全の受け入れ体制に加え、海外ゴルフ場との相互施設利用提携の強みを生かして集客に努めました。

しかしながら、熊本地震発生直後の出控えによる落ち込みが影響し、韓国での会員権販売も低調に推移したため、売上高は前期比85百万円減収(△7.9%)の995百万円となりました。

セグメント利益：売上高の減少により、前期比40百万円減益(△60.2%)の26百万円となりました。

【ホテル事業】

売上高 :九州のホテルでは、遊園地やゴルフ場に隣接するメリットを活かした商品造成に努めるほか、レストランや宴会での利用客の獲得にも注力しました。また、熊本地震の風評の影響で、一時的に予約キャンセルが見られましたが、「九州ふっこう割」を利用されるお客様のニーズを的確にとらえるなど集客促進を図りました。この結果、宿泊者数は増加しましたが、婚礼をはじめとする宴会部門、料飲部門の減少をカバーすることができず、前期比157百万円(△9.9%)の減収となりました。北海道のホテルでは、客室の改装をはじめ施設の魅力向上に努めるほか、ウィークエンドバイキングなどの評判が良い各種プランの展開により顧客獲得に努めた結果、宿泊者数が増加したことにより、前期比6百万円の増収(0.9%)となりました。以上の結果、売上高は、前期比151百万円減収(△6.7%)の2,121百万円となりました。

セグメント利益:売上高の減少により前期比48百万円減益(△46.1%)の56百万円となりました。

【不動産事業】

売上高 :土地の賃貸料収入が減少したため、売上高は前期比1百万円(△0.9%)減収の149百万円となりました。

セグメント利益:前期並みの93百万円となりました。

【土木・建設資材事業】

売上高 :建設資材販売が堅調に推移したことにより、前期比27百万円増収(13.3%)の236百万円となりました。

セグメント利益:売上高の増加に伴い、前期比6百万円増益(33.8%)の26百万円となりました。

2. 平成29年12月期業績予想

(単位:百万円)

	平成29年予想	平成28年実績	増減	増減率
売上高	7,600	7,061	538	7.6%
営業利益	320	257	62	24.3%
経常利益	290	230	59	25.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	180	142	37	26.4%

上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は上記予想の数値と異なる可能性があります。

3. 業績推移

連結(通期)

(単位:百万円)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年 予想
売上高	7,873	7,518	7,941	7,061	7,600
営業利益	360	242	498	257	320
経常利益	309	268	470	230	290
親会社株主に帰属する 当期純利益	191	171	280	142	180

4. 役員等人事

平成29年3月28日開催予定の定時株主総会において正式に決定

1. 新任取締役候補

◆取締役(常勤) 寺田尚文 昭和41年7月16日生 50歳

【略歴】

平成20年1月 当社遊園地事業部次長兼イベント企画宣伝課長

平成25年3月 当社営業部長

平成27年3月 当社経理部長(現任)

◆取締役(非常勤) 山木 仁 昭和35年2月6日生 57歳

【略歴】

平成25年6月 株式会社肥後銀行執行役員事業開発部長

平成26年6月 同行執行役員与信統括部長

平成27年6月 同行取締役執行役員与信統括部長

平成28年5月 同行取締役常務執行役員(現任)

※山木仁氏は、社外取締役候補者であります。

2. 退任予定取締役

◆取締役(常勤) 渡邊和雄(現 施設部担当、有明リゾートシティ株式会社取締役)

◆取締役(非常勤) 西本純一(現 株式会社九州フィナンシャルグループ執行役員)

※西本純一氏は、社外取締役であります。

3. 取締役の役職異動及び担当職務の変更(平成29年3月28日付)

氏名	新役職	旧役職
重光敬明	常務取締役 空知リゾートシティ(株)代表取締役社長 有明リゾートシティ(株)取締役	常務取締役 ゴルフ事業部総支配人 有明リゾートシティ(株)代表取締役社長
松野隆徳	常務取締役 遊園地事業部長兼営業部長 ゴルフ事業部、施設部担当	常務取締役 遊園地事業部長兼営業部長
幕 宰	取締役 不動産事業部長 有明リゾートシティ(株)代表取締役社長	取締役 不動産事業部長 グリーンランド開発(株)代表取締役社長
田中宏昌	取締役 グリーンランド開発(株)代表取締役社長	取締役 総務部長

※子会社の役員等の異動につきましては、各社にて開催予定の定時株主総会において正式に決定いたします。

- ◆グリーンランド開発株式会社(3月27日予定)
- ◆空知リゾートシティ株式会社(3月26日予定)
- ◆有明リゾートシティ株式会社(3月27日予定)

4. 部長級人事異動(平成29年3月28日付)

氏名	新役職	旧役職
佐伯賢二	総務部長兼社長室長	経理部次長、経理部会計課長、 総務部次長兼社長室長
東 建次	ゴルフ事業部総支配人 兼ゴルフ事業部グリーンランドリゾート ゴルフコース支配人	ゴルフ事業部グリーンランドリゾート ゴルフコース支配人

5. 子会社の社長の異動(平成29年3月26日付)

氏名	新役職	旧役職
兼行四男美	グリーンランド開発(株)常勤顧問	空知リゾートシティ(株)代表取締役社長

5. 役員体制

当社の役員陣容は以下のとおりの予定であります。(平成29年3月28日付)

代表取締役社長	江里口 俊文	
常務取締役	重光 敬明	空知リゾートシティ(株)代表取締役社長 有明リゾートシティ(株)取締役
常務取締役	松野 隆徳	遊園地事業部長兼営業部長 ゴルフ事業部、施設部担当
取締役	幕 宰	不動産事業部長 有明リゾートシティ(株)代表取締役社長
取締役	田中 宏昌	グリーンランド開発(株)代表取締役社長
取締役(新任)	寺田 尚文	経理部長
社外取締役	有村 文章	西部ガス情報システム(株)代表取締役社長
社外取締役(新任)	山木 仁	株式会社肥後銀行取締役常務執行役員
常勤監査役	北岡 鋭毅	
社外監査役	中尾 哲郎	弁護士 中尾総合法律事務所所長
社外監査役	水本 忠敬	税理士 水本税理士事務所所長
社外監査役	藤田 直己	公認会計士 公認会計士藤田直己事務所所長

6. 2017年の取り組みについて

【遊園地事業】

①グリーンランド遊園地(九州)

前年の開園50周年という節目の年を終え、次のメモリアルイヤーに向けての新たな一歩を踏み出す意味を込めた「A NEW STEP」という合言葉のもと、様々な取り組みを行う。

■1月の冬休み及び各週末に、イルミネーションイベント「光のファンタジー」開催による夜間営業を実施
また、年中無休でいつ来園しても楽しめるといった営業スタイルをアピールして冬季集客

■春イベント

1. 「ドラゴンボール超^{スーパー} 修業チャレンジ! ~悟空を目指して強くなろう! ~」 ☆西日本初開催
期間:2017年3月18日(土)~5月7日(日) 計51日間

2. 「仮面ライダーエグゼイド バトルステージ」

2017年3月18日(土)~5月28日(日)期間中の土日祝

■占いの館「ルクソールマジック」に友達判断システムを導入してリニューアル

■回転する空中ブランコ「ウェーブスインガー」に噴水の仕掛けと光の演出を導入してリニューアル

■5,000発の花火大会「HANABIフェスティバル」 3月19日(日)

■「ウォーターパーク(プール)」にも新たな遊びの仕掛けを導入予定

■イルミネーションのさらなる拡充

■その他の取り組み

①年間フリーパスの特別販売期間を延長

②仮面ライダーショー特別観覧席付前売券販売

③春催事前売券販売期間を開催日前日までとして、単価増加を図る

各種団体等へは、1年間を通じて特別入園券を販売し、集客力強化

【遊園地事業】

②北海道グリーンランド遊園地

■春イベント

- ・熊の演目を入れての「ポリショイサーカス」:4月22日～6月25日のロングラン開催
- ・GW(ゴールデンウィーク)特別イベント
 - ①仮面ライダーエグゼイド:4月30日、5月3日～5日、6月25日
 - ②宇宙戦隊キュウレンジャー:5月6日～7日、5月17日、6月4日、6月11日
 - ③キラキラ☆プリキュアショー:5月3日～5月7日
- ・それいけアンパンマンショー:5月28日
- ・プリキュアオールスターズがやってくる! :5月21日
- ・平成仮面ライダー全員集合! :6月18日

■新アトラクションとなるカード迷路「ぐるり森大冒険」を導入

■夏イベント

- ・大型音楽イベント「JOIN ALIVE」(ジョインアライブ)

■その他、コスプレイベント、カスタムカーイベント、脱出ゲームなど話題性の高いイベントを開催

【ゴルフ事業】

- グリーンランドリゾートゴルフコースの最新式ナビゲーションシステムの更なるPR(コンペ参加者スコアのリアルタイム表示機能等)
- 外国人スタッフによる万全の受入体制に加え、海外ゴルフ場との提携の強みを活用しての顧客獲得や韓国向け会員権の販売強化
- フェアウェイやガードバンカーの拡張等、コース難易度に変化をつけて、常連客からビジター客まで幅広い集客を図る
- 樹木の剪定・伐採など、コース改造・整備による魅力アップ
- クラブハウス周辺の整備を実施し、顧客満足度向上を図る(プレーヤー目線に立った改善)
- キャディ教育を充実させ、セルフプレー化の進む近隣ゴルフ場との差別化
- PGAティーチングプロ資格を保有するスタッフをPR

【ホテル事業】

① ホテルブランカ・ヴェルデ

- グリーンランドリゾート全体のオフィシャルホテルとしてのメリットを活かしながら、多彩な料飲メニュー展開やターゲットを明確化した商品展開による顧客獲得に努める

【ホテルブランカ】

- ・遊園地とゴルフ場に隣接する強みで好調な宿泊について、予約サイトを更に有効活用して客室稼働率アップを図る
- ・遊園地を望む庭園でのバーベキューや冬の鍋メニューに趣向を凝らして、リピーターに加え、新規顧客の取り込みを図る

【ホテルヴェルデ】

- ・インバウンドの確実な取り込みで平日の稼働率向上に努める
- ・ターゲットを絞った宿泊商品として卒業旅行プラン、3世代ファミリープランに加え、高単価商品としてプレミアムプランの販売に注力
- ・チャペルガーデンやコロッセオ広場など、館内外のイルミネーションを拡充し、顧客満足度向上を図る
- ・人気の「ゆるっくまルーム」に加え、遊園地の春イベント開催にあわせ「仮面ライダーエグゼイドルーム」を期間限定で新設

【ホテル事業】

②ホテルサンプラザ・北村温泉ホテル

■遊園地を中心とするリゾートホテルとしての役割のほか、それぞれのホテルの立地や特色を活かして顧客の獲得を図る

【ホテルサンプラザ】

- ・リニューアルした客室のPRや3世代プラン・提携ゴルフ場とのゴルフパックプラン販売などによる集客
- ・好評なランチメニュー改定により集客力を強化し、夕食メニューは和食に注力して宿泊客の利用促進を図る

【北村温泉ホテル】

- ・北村中央公園・桜つつみ公園とのタイアップイベント等の企画により集客に努める
- ・無料送迎バスを強みとして宴会利用促進に努めるほか、会員カードの特典内容を見直し、リピーターの拡大を図る

【不動産事業】

・遊園地を中心とするリゾートエリアの周辺環境に対応して、新規テナントの誘致に向けた活動を取り進める

・グリーンランドリゾートエリアの変遷

- 昭和41年 7月 三井グリーンランド遊園地営業開始
- 昭和41年 9月 三井グリーンランドゴルフ場営業開始
- 昭和43年 9月 三井グリーンランドホテル営業開始
- 平成 6年10月 ホテルヴェルデ営業開始
- 平成 7年 6月 モナコパレスグリーンランド店オープン
- 平成10年 3月 天然グリーンランド温泉「弥生乃湯」オープン
- 平成15年11月 ヌルボンガーデン荒尾オープン
- 平成17年 4月 パスカワールドグリーンランド店オープン
- 平成18年11月 グリーンスマイル1番館オープン
- 平成20年 4月 グリーンスマイル2番館オープン
- 平成23年 9月 ナフコ荒尾東店オープン
- 平成25年 4月 大規模太陽光発電施設(メガソーラー)供用開始

【土木・建設資材事業】

- ・新規事業として、火力発電所へのバイオマス燃料投入事業の受託
- ・堅調なポゾテックなどの建設資材の販売促進による収益拡大